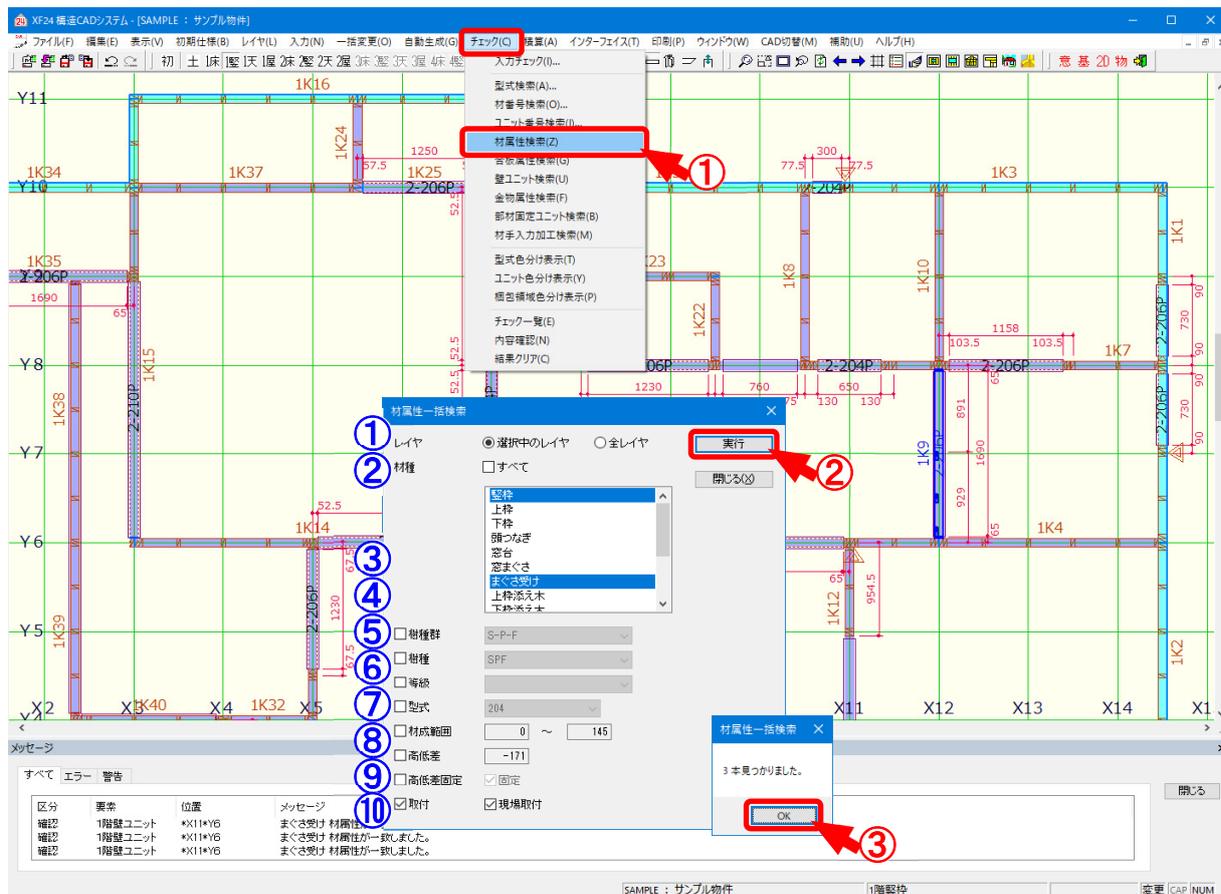


チェック-材属性検索



材属性検索では、属性を指定して配置された材要素を検索します。

① 「チェック-材属性検索」をクリックします。

② 「材属性一括検索」の画面が表示されます。

検索する項目を設定後、「実行」をクリックします。

① レイヤ：検索する対象レイヤを選択します。

・選択中のレイヤ：表示しているレイヤのみ検索を行います。

・全レイヤ：土台レイヤから屋根レイヤまで全てのレイヤで検索を行います。

② 材種：検索する材要素を選択します。

CtrlキーやShiftキーを押したまま検索する材要素を選択すると、複数選択できます。

「すべて」にチェックをつけると、「材種」に表示されている全ての材要素が選択されます。

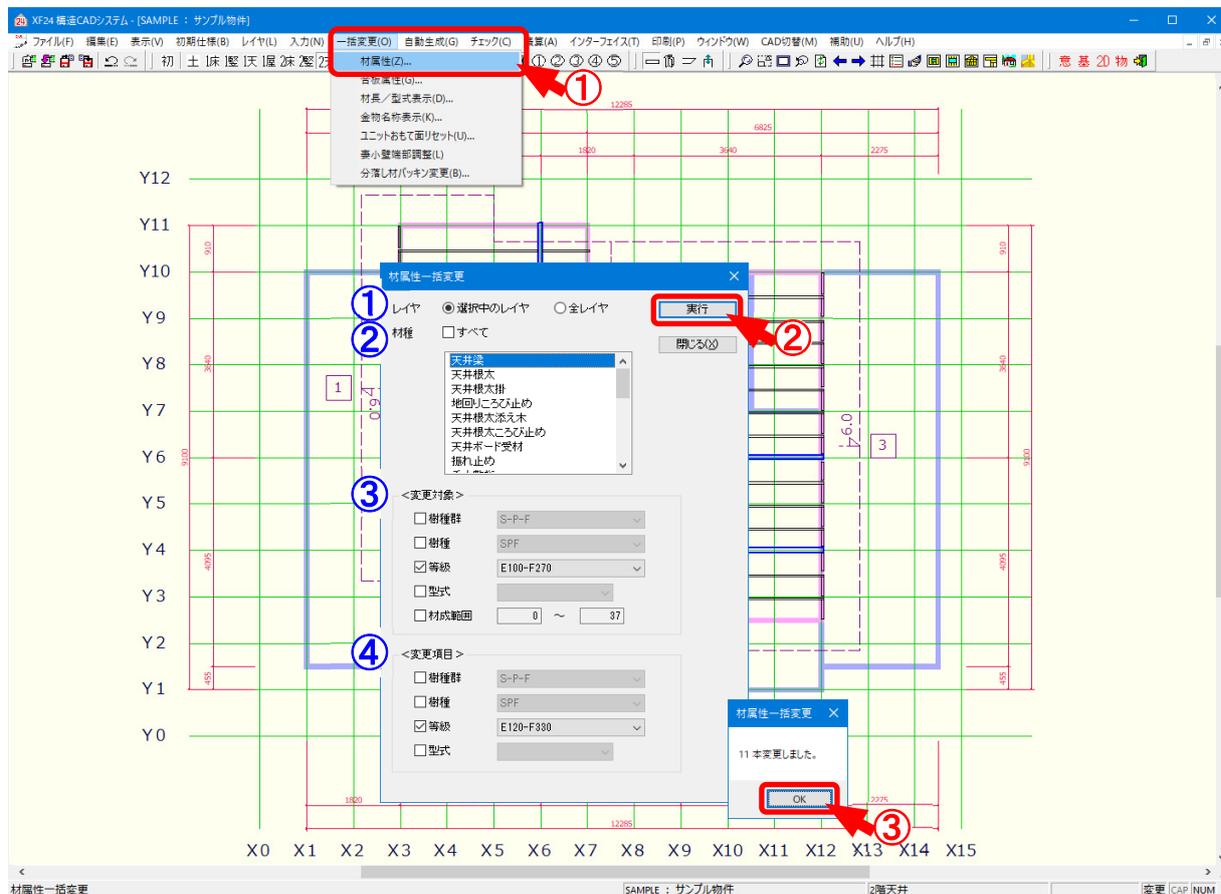
チェック材属性検索

- ③ 樹種群：材の樹種群を指定して検索できます。
「樹種群」にチェックをつけて、樹種群を「未指定」「D.Fir-L」「Hem-Fir」「S-P-F」「I ビーム」「集成材」「積層材」「その他」「（在来部材）」から選択します。
- ④ 樹種：材の樹種を指定して検索できます。
「樹種」にチェックをつけて、樹種を選択します。
〔補助－マスター編集〕の「樹種・等級マスター－樹種」で設定した樹種が選択できます。
- ⑤ 等級：材の等級を指定して検索できます。
「等級」にチェックをつけて、等級を選択します。
〔補助－マスター編集〕の「樹種・等級マスター－等級」で設定した等級が選択できます。
- ⑥ 型式：材の型式を指定して検索できます。
「型式」にチェックをつけて、型式を選択します。
〔補助－マスター編集〕「材寸マスター－入力・加工用材寸、合わせ型式構成」で設定した型式が選択できます。
「集成型式すべて」「集成型式以外」を選択すると、材が構成されていない404、406、410等の集成型式のみの検索もできます。
- ⑦ 材成範囲：材成の範囲を指定して検索できます。
「材成範囲」にチェックをつけて、検索対象とする材成の範囲を設定します。
指定した数値以上かつ指定した数値以下の材成が検索対象となります。
- ⑧ 高低差：材の高低差値を指定して検索できます。
「高低差」にチェックをつけて、高低差値を設定します。
〔入力－要素〕の「属性－（材要素）」の「高低差」に設定された高低差値で材要素が検索されます。
- ⑨ 高低差固定：〔入力－要素〕の「属性－（材要素）」で「高低差－固定」のチェックがONまたはOFFの材要素を検索できます。
「高低差固定」にチェックをつけて、「固定」にもチェックをつけると、高低差を固定とした材要素が検索されます。
「高低差」にチェックをつけて、「固定」にチェックをつけない場合は、高低差を固定としていない材要素が検索されます。

チェック材属性検索

- ⑩ 取付：〔入力－要素〕の「属性－（材要素）」で「現場取付」のチェックがONまたはOFFの材要素を検索できます。
- 「取付」にチェックをつけて、「現場取付」にもチェックをつけると、現場取付の材要素が検索されます。
- 「取付」にチェックをつけて、「現場取付」にチェックをつけない場合は、現場取付となっていない材要素が検索されます。
- ③ 「材属性一括検索」の画面が表示されます。
- 「OK」をクリックすると、検索項目に該当する材要素が検索されます。

一括変更－材属性



材属性では、既に配置された材の樹種、型式等を一括で変更します。

① 「一括変更－材属性」をクリックします。

② 「材属性一括変更」の画面が表示されます。

一括変更する項目を設定後、「実行」をクリックします。

① レイヤ：変更する対象レイヤを選択します。

・選択中のレイヤ：表示しているレイヤのみ変更を行います。

・全レイヤ：土台レイヤから屋根レイヤまで全てのレイヤで変更を行います。

② 材種：変更する材要素を選択します。

CtrlキーやShiftキーを押したまま変更する材要素を選択すると、複数選択できます。

「すべて」にチェックをつけると、「材種」に表示されている全ての材要素が選択されます。

一括変更—材属性

- ③ 変更対象：既に配置された材（変更前）の樹種や型式等を指定します。
 チェックをつけて選択した樹種や型式等が変更対象となります。
- ・樹種群：「未指定」「D.Fir-L」「Hem-Fir」「S-P-F」「I ビーム」「集成材」「積層材」「その他」「（在来部材）」から選択します。
 - ・樹種：〔補助—マスター編集〕の「樹種・等級マスター—樹種」で設定した樹種が選択できます。
 - ・等級：〔補助—マスター編集〕の「樹種・等級マスター—等級」で設定した等級が選択できます。
 - ・型式：〔補助—マスター編集〕「材寸マスター—入力・加工用材寸、合わせ型式構成」で設定した型式が選択できます。
 「集成型式すべて」「集成型式以外」を選択すると、材が構成されていない404、406、410等の集成型式のみの一括変更もできます。
 - ・材成範囲：変更対象となる材成の範囲を設定できます。
 指定した数値以上かつ指定した数値以下の材成が対象となります。
- ④ 変更項目：変更後の樹種や型式等を指定します。
 チェックをつけて選択した樹種や型式等に変更されます。
- ・樹種群：「未指定」「D.Fir-L」「Hem-Fir」「S-P-F」「I ビーム」「集成材」「積層材」「その他」「（在来部材）」から選択します。
 - ・樹種：〔補助—マスター編集〕の「樹種・等級マスター—樹種」で設定した樹種が選択できます。
 - ・等級：〔補助—マスター編集〕の「樹種・等級マスター—等級」で設定した等級が選択できます。
 - ・型式：〔補助—マスター編集〕「材寸マスター—入力・加工用材寸、合わせ型式構成」で設定した型式が選択できます。
- ③ 「材属性一括変更」の画面が表示されます。
 「OK」をクリックすると、対象となる材が一括で変更されます。



「レイヤ」「材種」「変更対象」を設定して「実行」をクリックすると、配置された材の検索ができます。

※ 「変更項目」は設定せずに、「変更対象」のみを設定します。